

札幌心臓血管クリニックを受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中でご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、下記の担当者までご連絡ください。

研究課題名 (研究番号)	重症虚血性僧帽弁閉鎖不全症に対する乳頭筋に介入した僧帽弁形成術の有用性に関する多施設共同研究
当院の研究責任者 (所属)	光島 隆二 (心臓血管外科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	<p>國原 孝 東京慈恵会医科大学</p> <p>荒井 裕国 東京医科歯科大学、松宮 護郎 千葉大学</p> <p>高梨 秀一郎 川崎幸病院・榊原病院、夜久 均 京都府立大学</p> <p>小宮 達彦 倉敷中央病院、佐田 文宏 中央大学</p> <p>松居 喜郎 華岡青洲記念心臓血管クリニック、若狭 哲 北海道大学</p> <p>尾辻豊 産業医科大学、上嶋徳久 心臓血管研究所附属病院</p> <p>種村 正 心臓血管研究所附属病院、本村 昇 東邦大学</p>
本研究の目的	<p>重度虚血性僧帽弁閉鎖不全症 (Ischemic mitral regurgitation: IMR) に対する僧帽弁置換術 (mitral valve replacement: MVR) と乳頭筋に介入した僧帽弁形成術 (mitral valvuloplasty: MVP) の臨床成績を後方視的に比較検討すること</p>
調査データ 該当期間	2015年1月1日より2019年12月31日まで
研究の方法 (使用する試料等)	<p>●対象となる患者さま 上記期間内に重症 IMR に対して、待機的に MVP もしくは MVR を施行した患者さま</p> <p>●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する。 心臓超音波検査の画像を利用する。</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	多施設共同研究であり、上記の研究機関・研究責任者へ電子的配信等で提供
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	<p>電話：011-784-7847</p> <p>研究担当医師：光島 隆二 (心臓血管外科)</p>
備考	